

事業評価書

補助事業名	嘉手納中学校予防改修工事						
補助事業者名	嘉手納町長						
実施場所	嘉手納町字嘉手納地内						
補助事業の成果の目標	<p>嘉手納中学校校舎は、竣工から約23年が経過している。外壁及び屋根屋上について劣化が進んでおり、安全上・機能上の低下の兆しがみられる。このことから、外壁塗装及び屋上防水工事を行うことで、建物の長寿命を図り、安心・安全な教育環境を改善する。</p>						
補助事業の内容	外壁塗装工事 一式 屋上防水工事 一式						
補助事業の始期及び終期	令和6年度						
事業費及び交付金額		令和6年度					計
	事業費	円 153,560,000	円	円	円	円	円 153,560,000
	交付金額	145,882,000					145,882,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <p>整備後、教員へアンケートを実施したところ、「外壁がきれいになり、とても誇らしい校舎になり良かった」「玄関の上からの雨漏りがなくなりました」、「外観が明るくなり、校舎を大切にしようという心が芽生えた」、「所々ひび割れやフェンスの破損が改善」、「外壁ベランダなど補修・防水工事も行われて教育環境が改善されています」などの好意的な意見が寄せられ、安心・安全な教育環境の改善に繋がったことを確認できたため、本事業の成果は得られたものと評価した。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <p>1) 工事看板へ表示 2) 町の広報誌へ掲載(令和7年6月掲載済み)</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	引き続き、教育環境の維持保全に努める。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し						

事業評価書

補助事業名	嘉手納町野球場建設工事(防球ネット)					
補助事業者名	嘉手納町長					
実施場所	嘉手納町字屋良地内					
補助事業の成果の目標	<p>嘉手納飛行場に近接する当該施設、嘉手納野球場(嘉手納運動公園内)は、昭和62年の海邦国体の際に整備された野球場で、供用開始の昭和61年から37年経過し老朽化等の課題からリニューアルが求められる。</p> <p>本事業により、嘉手納野球場のリニューアルを実施し、地域住民並びに施設利用者から親しまれる野球場となるよう、さらなる地域振興を図ることを目的とする。</p>					
補助事業の内容	防球ネット(町道5号線側)設置工事 本数=12本					
補助事業の始期及び終期	令和5年7月～令和7年2月					
事業費及び交付金額		令和5年度	令和6年度			計
	事業費	円 152,570,000	円 118,250,000	円	円	円 270,820,000
	交付金額	150,000,000	116,000,000			266,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 地域住民並びに施設利用者アンケート調査を実施した結果、本事業について「満足・やや満足」との回答が多く得られたことから、成果の目標は達成できたと考える。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 町ホームページ(令和7年4月掲載済み) 2) 町広報誌(令和7年5月号掲載済み) 3) 工事看板へ記載済み 					
事業の改善措置及び今後の対応	今後、定期的な点検及び整備を行い、地域住民並びに施設利用者の安全で円滑な利用確保に努めていく。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	嘉手納地区学習等供用施設・児童館改修工事実施設計					
補助事業者名	嘉手納町長					
実施場所	嘉手納町字水釜地内					
補助事業の成果の目標	<p>現在の施設は、平成2年度(1990年度)に建設され、築後34年余が経過しており、同施設の経年劣化による建具、内装材等の破損や空調機器等の機能不良が発生し、利用者に対して不便を来している。</p> <p>本事業において、施設全体の改修工事を行い、同施設の機能復旧と利便性の向上を図るとともに、現代の利用ニーズに即した教育文化施設の環境整備に寄与する。</p>					
補助事業の内容	実施設計 一式					
補助事業の始期及び終期	令和6年7月 から 令和7年1月					
事業費及び交付金額		令和6年度				計
	事業費	8,580,000 円	円	円	円	8,580,000 円
	交付金額	8,500,000				8,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <p>既存施設の経年劣化による機能不良や機能低下等の改善と利用ニーズに対応する為、同施設全体の改修工事に向け、計画どおり実施設計を完了し、改修工事は令和7年8月に着手した。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本町のホームページへ掲載 ・本町の広報誌（令和7年6月号）へ掲載 					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	嘉手納町立小中学校備品購入					
補助事業者名	嘉手納町長					
実施場所	嘉手納町地内					
補助事業の成果の目標	老朽化した給食配膳台は、天板化粧の剥がれや骨組みの劣化により安全・衛生的に支障をきたしている状況である。給食配膳台の更新を行うことで、安全・快適な配膳作業を確保し、食育環境の改善に寄与する。					
補助事業の内容	給食配膳台 41台					
補助事業の始期及び終期	令和6年度					
事業費及び交付金額		令和6年度				計
	事業費	円 4,239,400	円	円	円	円 4,239,400
	交付金額	4,239,000				4,239,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 購入後、『台がずれたりせずに安全に配膳できるようになった。』、『錆がないので、衛生面でも安心して食育指導ができる。』、『給食準備がしやすくなった。移動もスムーズになって掃除もやりやすい』、『掃除の際、今まで以上にきれいにしようとして掃除に取り組んでいる』など購入した備品に対し、好意的な意見が寄せられ、食育環境の改善に繋がったことを確認できたため、本事業の成果は得られたものと評価した。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <p>1) 町の広報誌へ掲載(令和7年6月掲載済み) 2) 備品に「令和6年度沖縄防衛局調整交付金事業」と表示する(表示済み)</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	引き続き、教育環境の維持保全に努める。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し					

事業評価書

補助事業名	町道5号線整備工事					
補助事業者名	嘉手納町長					
実施場所	嘉手納町字屋良地内					
補助事業の成果の目標	<p>今回整備を行う新設道路は、現在、地域住民の生活道路として利用されているが、老朽化によるアスファルトのひび割れ、排水機能の低下及び不陸が激しく、地域住民の安全で円滑な道路交通に支障を来している。</p> <p>このため、本事業により当該道路の整備を行い、地域住民の安全で円滑な道路交通を確保するものである。</p>					
補助事業の内容	道路整備工事 L=195.3m W=10m					
補助事業の始期及び終期	令和5年～令和6年度					
事業費及び交付金額		令和5年度	令和6年度			計
	事業費	円 9,680,000	円 48,521,000	円	円	円 58,201,000
	交付金額	9,400,000	47,000,000			56,400,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 地域住民の安全で円滑な道路交通の確保について、地域住民にアンケート調査を実施した結果、本事業について「満足・やや満足」との回答が多く得られたことから、成果の目標は達成できたと考える。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 1) 町ホームページへ掲載 2) 町広報誌2025年6月に掲載 3) 工事看板へ記載</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後、定期的に点検及び整備を行い、地域住民の安全で円滑な道路交通の確保に努め、活用を行っていく。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	コミュニティーセンター(東区・中央区・西区)空調設備改修工事						
補助事業者名	嘉手納町長						
実施場所	嘉手納町地内						
補助事業の成果の目標	<p>本事業は、東区・中央区・西区コミュニティーセンターの空調設備改修工事である。当施設の空調設備について、経年劣化による空調の不具合により、冷却機能が効果を発揮しないことが多々発生しているため、施設運営に支障を来している状況である。このことから、本事業により空調設備の改修工事を行うことにより、地域活動拠点施設の機能改善及び円滑な施設運営を確保し、地域コミュニティ活動の活性化に寄与することを目的とする。</p>						
補助事業の内容	実施設計 一式、改修工事 空調設備工事 一式						
補助事業の始期及び終期	令和5年度～令和6年度						
事業費及び交付金額		令和5年度	令和6年度				計
	事業費	円 10,560,000	円 55,550,000	円	円	円	円 66,110,000
	交付金額	10,000,000	54,304,000				64,304,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 地域活動拠点施設の機能改善及び円滑な施設運営を確保し、地域コミュニティ活動の活性化に寄与することについて、地域住民にアンケート調査を実施した結果、本事業について「満足・やや満足」との回答が多く得られたことから、成果目標は達成できたと考える。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 (1) 町ホームページへ掲載 (2) 町広報誌2025年6月号に掲載 (3) 工事看板へ記載</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後、定期的に設備点検を行い、地域活動拠点施設の円滑な施設運営の確保に努め、地域コミュニティ活動の活性化を行っていく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	嘉手納町総合福祉センター備品購入					
補助事業者名	嘉手納町長					
実施場所	嘉手納町字水釜地内					
補助事業の成果の目標	令和5年度に総合福祉センターの大規模改修を行い、4階大集会室を畳間からフローリングへリニューアルを行った。これまで使用していた座卓は、平成元年に購入したもので経年劣化による破損が多く、重さもあり利用者から使いにくいとの声がある。今回フローリングしたことにより、会議用テーブルとイス、イス用台車を購入することで、総合福祉センターの利用者の利便性を図り環境整備に寄与する。					
補助事業の内容	会議用テーブル 25台 折りたたみイス 75台 イス用台車 2台					
補助事業の始期及び終期	令和6年9月から令和6年11月					
事業費及び交付金額		令和6年度				計
		円	円	円	円	円
	事業費	3,520,000				3,520,000
	交付金額	3,520,000				3,520,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <p>利用者へ備品整備後の満足度についてアンケート調査を実施した結果、「満足」及び「やや満足」と回答した方が94%となっている。このことから、利用者の利便性の向上に繋がったことが確認できたため、本事業の成果は得られたものと評価した。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <p>町のホームページへ掲載（令和7年1月） 町の広報誌へ掲載（令和7年3月号）</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	引き続き備品の維持管理等の環境整備に努め、総合福祉センターの利用者の利便性の向上を図る。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	なし					

事業評価書

補助事業名	屋良地区体育館・図書室改修工事実施設計					
補助事業者名	嘉手納町長					
実施場所	嘉手納町字嘉手納地区内					
補助事業の成果の目標	<p>現在の施設は、1989年度(平成元年度)に建設され築後36年余が経過しており、同施設の経年劣化による建具、内装材等の破損や空調機器等の機能不良が発生し、利用者に対して不便を来している。</p> <p>本事業において、施設全体の改修工事を行い、同施設の機能復旧と利便性の向上を図るとともに、現代の利用ニーズに即した地域福祉施設の環境整備に寄与する。</p>					
補助事業の内容	実施設計一式					
補助事業の始期及び終期	令和6年度					
事業費及び交付金額		令和6年度				計
	事業費	円 8,052,000	円	円	円	円 8,052,000
	交付金額	8,000,000				8,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 既存施設の経年劣化による機能不良や機能低下等の改善と利用ニーズに対応する為、計画どおり実施設計を完了した。 今後は工事の発注(令和8年度予定)へ向けて手続きを進めていく。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 ・本町ホームページに掲載済み ・本町の広報誌へ掲載済み(令和7年6月号)</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	令和8年度の改修工事実施に向けて、防衛施設周辺民生安定施設整備事業補助事業等計画書を令和7年5月に提出。今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	嘉手納町総合福祉センター非常用発電取替工事						
補助事業者名	嘉手納町長						
実施場所	嘉手納町字水釜地内						
補助事業の成果の目標	<p>現在の施設は、昭和63年度に整備され36年余が経過しており、同施設内に設置された非常用発電機の耐用年数の経過により機器の不具合や故障等が発生しており、施設管理上に支障が生じている。</p> <p>同施設が社会福祉活動の拠点施設であることと、災害時の避難施設としても位置付けされていることから発電機の取替工事を行い、機器の正常化と安全管理を図り、地域福祉施設の環境整備に寄与する。</p>						
補助事業の内容	電気工事 発電機取替工事 一式						
補助事業の始期及び終期	令和6年度						
事業費及び交付金額		令和6年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	44,550,000					44,550,000
	交付金額	44,000,000					44,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 利用者へ備品整備後の満足度についてアンケート調査を実施した結果、普段は作動しないこともあり、「満足」及び「やや満足」と回答した方が67%「どちらともいえない」が33%となっている。</p> <p>また、取替後期待できること(複数回答可)として、「台風やその他の災害時の際、避難所としての機能向上が図られる」62%、「施設を利用する方の安心と安全を確保する」81%の方が回答してる。</p> <p>このことから、利用者の安全管理を図り、利便性の向上に繋がったことが確認できたため、本事業の成果は得られたものと評価した。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 嘉手納町広報誌への掲載(令和7年6月号) 嘉手納町ホームページへの掲載(令和7年5月) 工事看板(エンブレム表示)</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	引き続き維持管理等の環境整備に努め、総合福祉センターの利用者の利便性の向上を図る。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	なし						

事業評価書

補助事業名	町道95・96・97・埋立15号線配水管布設替工事		
補助事業者名	嘉手納町長		
実施場所	嘉手納町地内		
補助事業の成果の目標	<p>近年、水道事業において東日本大震災を教訓とした災害対策の強化が求められており、当町においても生活基盤である水の確保の重要性に鑑み、耐震化整備がなされていない配水管の整備を早急を実施する必要がある。</p> <p>本事業体において、地震等災害時の水道施設被害を未然に防止し、安定的なライフラインを確保することで、地域住民の生活基盤の改善を図る。</p>		
補助事業の内容	配水管布設替工事 水道配水用ポリエチレン管 L=252.7m		
補助事業の始期及び終期	令和6年10月から令和7年3月		
事業費及び交付金額		令和6年度	計
		円	円
	事業費	24,387,000	24,387,000
	交付金額	22,000,000	22,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <p>本事業で、管路の更新と併せて耐震化を図ったことで、安全な飲料水をより安定的に供給することができ、町民の公衆衛生と生活環境の向上に寄与することができた。</p> <p>水道管総延長:54,466m 耐震管延長(令和5年度まで実施の延長):33,667m(耐震化率:61.8%) 耐震管延長(令和6年度まで実施の延長):33,925m(耐震化率:62.3%) 耐震化率が約0.5%上昇</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <p>1) 工事看板に記載済み 2) 町広報誌へ掲載予定(令和7年6月号)</p>		
事業の改善措置及び今後の対応	引き続き管路の更新と併せて耐震化を行い、災害に強い水道施設の整備を促進する。		
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無		

事業評価書

補助事業名	町道67号線管渠改築工事					
補助事業者名	嘉手納町					
実施場所	嘉手納町字水釜地内					
補助事業の成果の目標	<p>本町の公共下水道事業は、昭和47年に供用を開始しているが、近年、経年劣化による管渠のたわみ、腐食及び破損等が生じており、地域住民の生活に支障を来す恐れがある。さらに、未耐震化箇所については、災害時における排水機能の維持が困難となることが懸念される。</p> <p>このことから、本事業により下水道管路の改修を行い、安定的な排水機能を確保することで、地域住民の生活環境の維持に寄与する。</p>					
補助事業の内容	整備工事 汚水管 L=172.61m					
補助事業の始期及び終期	平成30年度から令和6年度					
事業費及び交付金額		平成30年度	令和6年度			計
	事業費	円 1,865,000	円 17,600,000	円	円	円 19,465,000
	交付金額	1,863,000	17,500,000			19,363,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業で下水道管路の改修を行ったことで、安定的な排水機能を確保することができ、地域住民の生活環境の維持に寄与することができた。</p> <p>計画総延長:172.61m(調整交付金で実施設計実施分) 耐震管延長(実施済み):172.61m 耐震化率:100%</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <p>地域住民に対し、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下のとおり周知した。(防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示も含む。)</p> <p>1) 工事看板へ記載済み 2) 町広報誌へ掲載済み(6月号)</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も排水機能保持のため定期的な維持管理に努めていく。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事 業 評 価 書

補助事業名	嘉手納町野球場関連備品購入						
補助事業者名	嘉手納町長						
実施場所	嘉手納町字屋良地内						
補助事業の成果の目標	<p>嘉手納町野球場は、昭和61年に建設され、これまで多くの町民をはじめ、福岡ダイエー（現ソフトバンク）、横浜DeNAベイスターズ（元横浜ベイスターズ）などのプロ野球の春季キャンプ、社会人野球、中学生野球、高校生野球、少年野球など、県内外から多くの方々が利用する施設である。</p> <p>また、昭和63年には、海邦国体の成年女子ソフトボール大会の会場として利用された。</p> <p>当該施設は、建設から40年弱が経過し、老朽化が進んでいるため、嘉手納球場再整備事業を実施し、両翼は91.5mから100mへ、センターは120mから122mへと延伸、グラウンドの粉じん対策として黒土から全面人工芝に仕様を変更し、防球ネットや夜間照明を兼ね備えた施設で、少年野球からプロ野球まで練習のみではなく、試合も利用できる野球場となった。</p> <p>新野球場の利用者に対してより良い環境を提供するため、練習用防球ネットや人工芝専用トラクタ等、いす、机等の備品が必要であり整備するものである。</p> <p>本事業で備品を購入することで、本施設のより充実したサービスの向上を図ることで利用率の増加はもとより、利用者の健康及び体力増進に寄与する。</p>						
補助事業の内容	備品購入 トラクター等 1台、防球ネット等 一式						
補助事業の始期及び終期	令和6年度						
事業費及び交付金額		令和6年度				計	
	事業費	36,168,000	円	円	円	円	36,168,000
	交付金額	35,678,000	円	円	円	円	35,678,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことによって、本施設のさらなる環境の改善を図り、より充実したサービスの提供に寄与することができた。</p> <p>整備後、嘉手納野球場の利用者にアンケート調査を行った結果、施設の改善が図られたかの問いに「良くなった・やや良くなった」との回答が多く得られたことから、目標は達成できたと考える。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町ホームページに掲載済み。 ・町広報誌へ掲載済（広報かでな6月号） ・備品に「令和6年度 沖縄防衛局 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」とシールを貼付済み 						
事業の改善措置及び今後の対応	当該施設の利用者が快適に使用できるよう維持管理や適切な使用に取り組む。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	町道74号線歩道拡幅工事					
補助事業者名	嘉手納町長					
実施場所	嘉手納町字嘉手納地内					
補助事業の成果の目標	町道74号線は、嘉手納小中学校の通学路になっており、現状の歩道幅員が約1m程度である。その間に電柱等がありすれ違いが困難となっており、地域住民の安全で円滑な道路交通に支障を来している。このため、本事業により当該道路を整備し、地域住民の安全で円滑な道路交通を確保するものである。					
補助事業の内容	整備工事 歩道等 L=224m、W=2.5m					
補助事業の始期及び終期	令和6年度					
事業費及び交付金額		令和6年度				計
	事業費	円 13,772,000	円	円	円	円 13,772,000
	交付金額	12,000,000				12,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 地域住民の安全で円滑な道路交通の確保について、地域住民にアンケート調査を実施した結果、本事業について「満足・やや満足」との回答が多く得られたことから、成果の目標は達成できたと考える。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 町ホームページ(5月掲載済み) 2) 町広報誌(令和7年6月号掲載済み) 3) 工事看板へ記載済み 					
事業の改善措置及び今後の対応	今後、定期的な点検及び整備を行い、地域住民の安全で円滑な道路交通の確保に努め、活用を行っていく。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事 業 評 価 書

補助事業名	第二種区域防音住宅空調機器稼働費補助金交付事業						
補助事業者名	嘉手納町長						
実施場所	嘉手納町内						
補助事業の成果の目標	<p>本町は町域の約8割が米軍施設であり、住民は残された狭隘な土地での生活を余儀なくされている。また、居住地域は嘉手納飛行場に隣接しており、航空機の離発着やタッチアンドゴー訓練、エンジン調整などによる航空機騒音が日常的に発生しており、町民生活に多大な影響を及ぼしている。</p> <p>その中でも、防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律第5条に規定する第二種区域については、航空機騒音による障害が特に著しい区域であることから、本事業を実施することにより、当該区域に居住する住民の生活環境の改善に寄与するものである。</p>						
補助事業の内容	本事業により第二種区域に居住する住民の空調機器稼働費の補助を行うことで、当該区域に居住する住民の生活環境の改善に寄与するものである。						
補助事業の始期及び終期	基金の造成：令和3年度から令和6年度まで 基金の処分：令和4年度から令和7年度まで						
事業費及び交付金額			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	計
	基金造成額	交付金額	円 7,110,000	円 1,320,000	円 0	円 0	円 8,430,000
		市町村費等	0	0	0	0	0
		運用益	0	0	0	0	0
		計	7,110,000	1,320,000	0	0	8,430,000
	基金処分量		0	0	942,733	911,208	1,853,941
基金残額		7,110,000	8,430,000	7,487,267	6,576,059	6,576,059	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	【補助事業の成果及び評価】 ・基金の活用により、当該区域に居住する住民の生活環境の改善に寄与した。 (令和6年度基金処分対象(令和5年度補助金交付)件数 97件 令和5年度から令和6年度基金処分対象件数 198件)						
	【地域住民への周知の実施状況】 ・町ホームページへ掲載済(令和7年6月) ・町広報誌へ掲載済(令和7年12月)						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も基金を活用し、本事業を実施することにより、当該区域に居住する住民の生活環境の改善に務める。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						